

肝臓がんのことなら何でも相談に乗ります！

“肝臓がん よろず専門外来” 開設のご案内



肝臓がんの治療には専門医による診断が重要

肝臓がんには、肝細胞や胆管細胞から発生する「肝細胞がん」「肝内胆管がん（胆管細胞がん）」、他の臓器に発生したがん（大腸がんや胃がんなど）が血流に乗って肝臓に着床する「転移性肝がん」があります。一口に「肝臓がん」と言っても、その治療法は「がんの種類」「大きさや個数」「肝機能の状態」によっても大きく異なります。我が国の肝臓がんの治療レベルは高く、早期発見・早期治療により、「難治性のがん」から「治るがん」に変わってきています。そのため、発見後の適切な治療法の選択における専門医による診断は大変重要なものとなっています。

「肝臓がんの専門家」佐々木総長

当院では肝胆膵領域の診療体制が充実しており、肝臓がんの治療についても豊富な実績を上げております。特に佐々木病院長は、大阪府立成人病センターで25年以上、当院赴任後も含め30年以上の長きに渡って、最前線で肝臓がんの治療、特に外科的治療（手術）に携わっています。

そこで地域住民の皆様の健康維持に貢献するべく、新たに「肝臓がん よろず専門外来」を開設することといたしました。病状に即した最適な治療法をアドバイスさせていただくとともに、ご希望があれば手術はもちろん、他の治療も行いますので、お気軽にご紹介・ご相談ください。



佐々木 洋 総長

診療日：月曜日（午前）【予約制】

担当医師：佐々木 洋 総長

受診をご希望される方は下記までお電話ください（事前予約をお取りします）。

TEL.072-922-0881（代表）

※「肝臓がん よろず専門外来」を希望する旨をお伝えください